

# 一関病院 創立100周年記念講演

演題「病むことと生きること  
— 時代の変化と医療のあり方 —」

入場  
無料



講師

柳田邦男先生

日時

2018年  
2月10日 [土]

13:30 開 場 受付開始  
14:00 開会のご挨拶  
14:10 講 演 柳田邦男 先生  
15:10 質疑応答  
15:20 閉 会

会場

ベリーノホテル一関  
磐井 西の間 (一関市山目字三反田179)

プロフィール

1936年6月9日(昭和11年)、栃木県生まれ。  
1995年(平成7年)『犠牲(サクリファイス)ーわが息子・脳死の11日』(文藝春秋)とノンフィクション・ジャンルの確立への貢献に対し菊池寛賞、2005年『エリカ奇跡のいのち』(講談社)で日本絵本賞翻訳絵本賞受賞。災害・事故・公害問題や、生と死、言葉と心の危機、子どもの人格形成とメディア等の問題について積極的に発言している。

主な著書に『壊れる日本人』(新潮社)、『新・がん50人の勇気』(文藝春秋)、『がん患者の幸福論 人の心に贈り物を残していく』(樋野興夫氏との対談集、悟空出版)、『自分を見つめるもうひとりの自分』(佼成出版)、『生きる力、絵本の力』(岩波書店)、『終わらない原発事故と「日本病」』(新潮社)等がある。

翻訳絵本に『だいじょうぶだよ、ゾウさん』『でも、わたし生きていくわ』(共に文溪堂)、『でもすきだよ、おばあちゃん』『ヤクーバとライオン1勇気』『ヤクーバとライオン2信頼』(共に講談社)等多数。